



# Rall Wines (Swartland)

ラルル・ワインズ (スワートランド)

## 詳細・歴史

2008年に南アフリカの若き天才醸造家 ドノヴァン・ラルル氏が、西ケープ州のカルトワインのメッカであるスワートランドの地に自らの名を冠したワイナリーを設立しました。限りなく古い畑のブドウのみを使用し、栽培から醸造過程において極限まで手造りで行う、ユニークかつ極上のワインを少量のみ造っています。

## 畑

スワートランドやステレンボッシュのブドウ栽培家と密接に仕事をし、適切に熟してバランスの取れた果実を確保することを大切にしています。彼にとって畑の選択において最も大切な要素は、土壌と樹齢であり、また彼のポリシーである不干渉主義でワインを造るに当たって最も大切なのは、収量が少なく成長バランスが良いブドウを選ぶことです。こうしたブドウは、補酸もせず、天然酵母のみ使用して造られます。

## 醸造

《白》小さなバスケット・プレスで全房のままプレスし、最小限の澱とともに樽にて野生酵母による自然発酵。

熟成はおよそ10か月間で、ブレンドし、瓶詰。

《赤》全房のまま抽出は最小限に留め、果皮とともに2か月静置し、その後、白ワインと同じバスケット・プレスでプレスし、古いフレンチオーク樽にて22か月間熟成させ、ブレンドして瓶詰。



商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
70200021	<b>Methode Ancestrale</b> メソッド・アンセストラル	2021	¥5,000
	<p>【キュヴェ】非常に収量の少ないスワートランドのブッシュ・ヴァインのサンソーを使ったメソッド・アンセストラルです。</p> <p>【品種】サンソー 100%</p> <p>【W.O.】Swartland 【産地】スワートランド</p> <p>【土壌】鉄分を多く含むコーヒークリップが多く混ざる土壌</p> <p>【醗酵】全ぶら下り後、野生酵母による自然醗酵</p> <p>【熟成】醗酵槽のままシュールリーにて1年間熟成。糖度が25度に落ち着いた時点でボトリングし、更に1年間熟成。</p> <p>【テイステイングノート】メソッド・アンセストラルらしく、澁冽とした泡が印象的な一本。綺麗な酸と、燦々と明るく照り付けるスワートランドの太陽を思わせる、さすがドノヴァン・ラルルと云わずけるスパークリングです。</p> <p>【アルコール度数】11.5%</p> <p>JAN なし</p>		
70200618	<b>Cinsault Blanc</b> サンソー・ブラン	2018	¥4,300
	<p>【キュヴェ】おそらく1930年代にサンソー・グリから突然変異を起こしたもので、かつてはブランデー用として用いられており、現在南アフリカで唯一の畑です。非常に珍しいため各国のインポーターが割り当てを切望している希少キュヴェ。</p> <p>【品種】サンソー・ブラン100%</p> <p>【W.O.】Wellington 【畑面積】僅か0.2ha 【植樹】1989年</p> <p>【収穫】他のブドウ品種よりももう少し完熟した状態になるまで待ち、手摘みにて収穫。</p> <p>【醸造】8日間スキンコンタクトのち、アンフォラにて自然発酵と熟成</p> <p>【テイステイングノート】桃や青リンゴ、爽やかな柑橘類、黄色いプラムなどの果実の香りが豊かで、アーモンドなどのナッツような香りも加わり、とても複雑ながらエレガントで美しいブークが魅力的です。クリーミーな口当たりの中に、スキンコンタクトによるしっかりしたストラクチャーが感じられます。バランスのよい酸味がエレガントさを際立たせ、旨味のある優しい余韻が後を引きまします。</p> <p>【評価】Tim Atkin MW:93pt 【アルコール度数】11.5%</p> <p>JAN なし</p>		
70200520	<b>White</b> ホワイト	2020	¥6,200
	<p>【キュヴェ】シャルドネを使用せずに造ったラルル氏の卓越したセンスが光る白のブレンド・キュヴェ</p> <p>【品種】シュナン・ブラン 64%、ヴェルデホ 32%、ヴィオニエ 4%</p> <p>【W.O.】Coastal Region</p> <p>【産地】主にスワートランド、パールドバーグ、一部ステレンボッシュ 【土壌】小石の混ざる真砂土、花崗岩</p> <p>【全房使用率】100%</p> <p>【発酵】品種ごとに分け、フレンチオーク樽(225L、400L、500L)と、シュナン・ブランの20%はコンクリートタンクにて、3~9か月間、野生酵母による自然発酵</p> <p>【熟成】発酵槽のままシュールリーにてバナーージュを行いながら10か月間</p> <p>【テイステイングノート】前年の2019年の繊細なミネラルのバックボーンはそのままに、より質感が増えています。アロマにはシトラスなどの柑橘類や洋ナシ、数種類のハーブやホワイトペッパーなどの華やかなスパイスが感じられ、複雑で奥行きがあります。フレッシュな酸味と、ヴィオニエ由来のアロマティックでリッチな風味がとても魅力的で、味わいはすっきりとしているながら非常にpHが低くしっかりとした骨格があり、10年ほどの熟成のポテンシャルも感じさせます。透明感がありフィニッシュまで若々しく豊かで、シーフードやアジア料理などと素敵なマリナーージュを見せてくれます。</p> <p>【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report/96pt, "Wine of the Year for White Blend"</p> <p>【生産量】8,010本 【アルコール度数】13.0%</p> <p>JAN なし</p>		

商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
70202021	NOA Chenin Blanc ノア・シュナン・ブラン	2021	¥8,800
	<p>【キュヴェ】次女の名前を冠した新たなキュヴェ  【品種】シュナン・ブラン100% 【W.O.】Swartland  【産地】Paardeberg 【土壌】花崗岩土壌 【畑】単一畑 【植樹】1960年代  【仕立て】ブッシュ・ヴァイン(株仕立て) 【全房使用率】100%  【醱酵】コンクリートタンクにて野生酵母による自然醱酵 【熟成】醱酵槽のまま10日間  【テイステイングノート】トップノートには花やハーブ、そしてライム、レモン、ミカン、ジンジャーなどのスパイスのニュアンスが続くドラマチックなアロマ。果実味の表情が豊かで、洗練とした酸がたっぷり。ドライで、長い余韻の前には、複雑なフレーバーが豊富に広がり、その重厚感と質感は完璧と言えるでしょう。  【評価】Tim Atkin MW: 97pt, "Wines of the Year(Chenin Blanc)"  【アルコール度数】12.0%</p> <p>JAN なし</p>		
70200421	Ava Chenin Blanc エヴァ・シュナン・ブラン	2021	¥8,800
	<p>【キュヴェ】2017年に誕生した長女の名前を冠したキュヴェ  【品種】シュナン・ブラン100%  【W.O.】Swartland 【産地】Kasteelberg &amp; Riebeeksrivier: スワートランドの南東エリア  【土壌】シスト(片岩) 【樹齢】22年 【仕立て】ブッシュ・ヴァイン(株仕立て)  【全房使用率】100%  【醱酵】フレンチオーク古樽にて野生酵母による自然醱酵 【熟成】醱酵槽のまま行う  【テイステイングノート】アロマには火打石、そのあとからオレンジや黄桃、干し草や数種類のハーブなどがほのかに香ります。口に含むと力強さと凝縮された酸のハーモニーは絶妙で、優しいミネラル感が長い余韻と共に洗練と続きます。  【評価】Tim Atkin MW: 96pt, "Wines of the Year(Chenin Blanc)" / Platter's Guide: 5-Star  【アルコール度数】12.5%</p> <p>JAN なし</p>		
70220322	Cinsault サンソー	2022	¥5,000
	<p>【キュヴェ】ドノヴァンは、南アフリカを代表する白ブドウがシュナン・ブランであるならば、黒ブドウを代表するに値する品種は サンソーだと考えています。  南アフリカにはまだまだたくさんのサンソーの古樹が植わっている手付かずの区画が眠っており、その中の厳選された一つの畑のサンソーを用いて、深みのあるキュヴェを生み出しています。  【品種】サンソー100% 【W.O.】Coastal Region 【産地】ダーリング(少量スワートランドからのブドウが混ざる)  【植樹】1982年 【土壌】鉄分を多く含む粘土質 【収穫】早朝手摘みにて行う  【全房使用率】100% 【醱酵】コンクリートタンクにて野生酵母による自然醱酵  【熟成】400Lと225Lの古樽にて熟成  【テイステイングノート】生き生きとした酸と鮮やかで透明感のある赤い果実の風味が魅力的な仕上がりです。アロマにはブラックチェリー、プラム、ポプリ、スパイス、そして土壌がそのまま表現されたような、複雑かつエレガントな要素が多く感じられます。口に含むとフレッシュな酸味がジュシーに広がり、しなやかなタンニンが長い余韻へと誘います。  【アルコール度数】13.0%</p> <p>JAN なし</p>		



商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
70220421	Syrah シラー	2021	¥5,000



【キュヴェ】今ヴィンテージが初リリースの樽不使用のシラーです。  
 【品種】シラー100%  
 【W.O.】Swartland 【産地】Kasteelberg(AVA Syrahと同畑)  
 【土壌】シスト(片岩)  
 【収穫】早朝手摘みにて行う 【全房使用率】50%  
 【醗酵】コンクリート・エッグにて野生酵母による自然醗酵  
 【熟成】醗酵槽のまま8ヶ月間  
 【テイastingノート】生き生きとしたピュアなフルーツ感と澆澆とした酸、そしてタンニンが優しく滑らかでありながら、幾重にも重なるレイヤーと骨格が魅力的にです。  
 【評価】Tim Atkin MW: 93pt  
 【アルコール度数】12.5%

JAN なし

70220120	Red レッド	2020	¥6,200
----------	------------	------	--------



【キュヴェ】非常にドライなスワートランドの地で敢えてフレッシュでデリケートな赤ワインを造ることをコンセプトに醸されたラル氏の真骨頂と言えるキュヴェです。新樽を使わず熟した茎を入れることで、ストラクチャーとフレッシュ感の両方を抽出しています。  
 【品種】シラー70%、グルナッシュ12%、カリニャン10%、サンソー8%  
 【W.O.】Swartland 【土壌】シラー: 頁岩、グルナッシュ: 砂質 【全房使用率】100%  
 【発酵】野生酵母による自然発酵、回優しく/オナーージュを行い3か月くらいかけ、バスケットプレスを行う。  
 【熟成】2年目のフレンチオーク樽にて、果実味を残すため例年より期間を短く10か月間熟成  
 【テイastingノート】土のニュアンスと黒や紫などのダーク系ベリーのトップノートに続き、赤や紫のフルーツ、ハーブ、ブラックペッパーなどの香りが感じられアロマは非常に多様で、僅かなタールのニュアンスがさらに奥行きを感じさせます。  
 味わいはフルボディながらフレッシュな酸があり、滑らかでシルキーなタンニンが、果実味と見事に溶け合い、口中で深みを増しながら表情を変え、飲む人を魅了していきます。  
 シスト土壌由来のミネラル感が美しく、今後10年ほどの熟成変化に胸が踊ります。  
 滑らかな舌触りのドライな余韻を長く楽しめる赤ワインです。

【評価】Tim Atkin MW, SA Special Report/94pt  
 【生産量】9,185本  
 【アルコール度数】13.5% ◆無清澄・無濾過

JAN なし

70220521	Ava Syrah エヴァ・シラー	2021	¥12,000
----------	----------------------	------	---------



【キュヴェ】2017年に誕生した愛娘の名前を冠したフラッグシップキュヴェで、南アフリカを代表する偉大なシラーの一つであると国内外で非常に高く評価されています。  
 ドノヴァン曰くこのワインは「極限の畑から生まれる愛の結晶の雫だそうで、とても希少で低収量の古樹から造られています。  
 【品種】シラー100% 【W.O.】Swartland  
 【産地】Riebeecks RivierとKasteelbergの2区画  
 【土壌】シスト(片岩) 【全房使用率】100%  
 【醗酵】野生酵母による自然醗酵で、足で優しくピジャージュを行う  
 【熟成】フレンチオーク古樽使用  
 【テイastingノート】5年目となる今ヴィンテージは、これまでになくフレッシュで、しかしながら骨格がしっかりと感じる造りとなりました。  
 スミレなど紫の花々や、フィンボス(西ケープ州特有の野生の灌木)、紅茶や全房由来のスパイスなどの非常に繊細で複雑なアロマが印象的です。  
 これまでで最も洗練されたワインに仕上がっていると言えるでしょう。  
 口に含むとキレのある酸とパウダリーなタンニン、そして素晴らしい果実の凝縮感のバランスが絶妙で、非常に豊かな風味を持つ余韻へと誘(いざな)われます。  
 最低でも10年、またはそれ以上寝かす価値が十分にあるワインでしょう。

【評価】Tim Atkin MW: 96pt, "Wines of the Year(Syrah)" / Platter's Guide: 5-Star  
 【アルコール度数】12.0%

JAN なし